

## 九鬼山道迷い(2020年2月)

九鬼山から高畑山を目指すも途中の尾根を下ってしまう。スマホの地図アプリで現在位置を把握し安全性が高いと判断しそのまま麓に下った。



### 解説

昨年の台風の影響か倒木が多かった為、ずいぶん荒れてる程度に思っていたが・・・さすがにおかしいでしょうとスマホGPSで確認すると縦走路から派生する尾根を結構下っていた。道迷い時の鉄則は「わかる所まで引き返すこと」だが、★GPSで現在地が特定★左下に集落が見えている★尾根は緩やかで末端で林道と交差する。

との自己判断でそのまま下った。当然、急な斜面では足場は崩れ、猿のように木に掴まりながらの下りとなったが、難なく林道にたどり着くことが出来た。山レコマップで確認するとこの尾根に「みんなの足跡」があり、同じように迷い込む人も少なくないのだろう。(HP参照)

道迷いの鉄則は、「来た道に戻る」のだが、①現在位置が分かっている、②進んでも地図上や実際の地形が危なくない、③地図読みの技術がある、④来た道に戻る体力が残っている。の条件をクリアしていれば、進む選択もありだと思う。実際に私もそのまま進んで道に戻る経験は多い。

つまり、「体力」、「冷静さ」、「地図を読む知識」、「現在位置確認の地図アプリ」を持っていると心強い。「地図を読む知識」は、地図アプリの使い方に工夫をするとよい。現在位置はどこだろう？と地図アプリを使うのではなく、「次の特徴物はここに違いない。」と確認の意味で使用すると技術力は格段にアップする。ぜひ、試していただきたい。